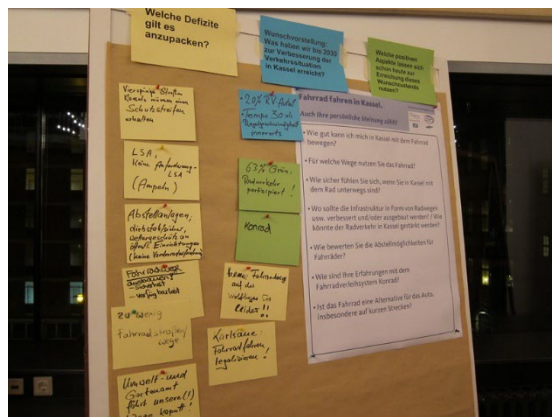


# SUMPの実践例(2)

## ドイツにおける計画策定・実行のプロセスと役割分担



遠藤俊太郎

一般財団法人交通経済研究所



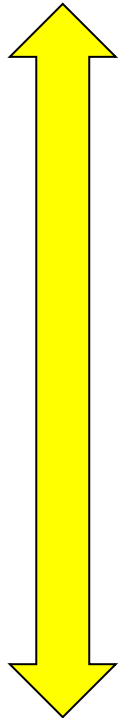
# 「ドイツ」の「交通」



現実  
は  
：

# ドイツの「交通計画」

欧州  
レベル



地区  
レベル

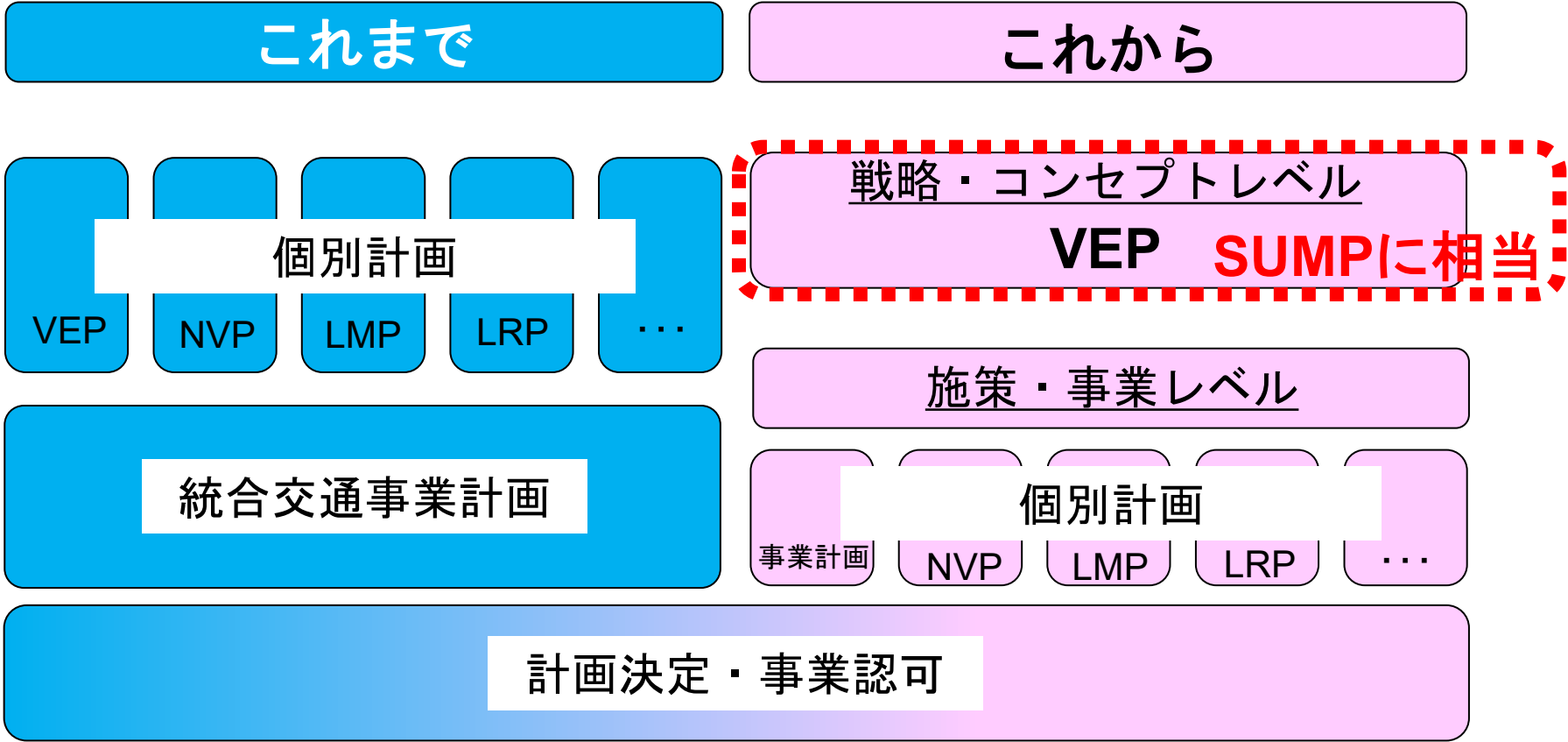
| 計画区域 | 略称   | 概要               |
|------|------|------------------|
| 欧州   | TEN  | 欧州横断ネットワーク       |
| 連邦   | BVWP | 連邦交通路計画          |
| 州    |      | 州交通コンセプト、州交通計画   |
| 地域   |      | 地域交通発展計画         |
| 都市   | FNP  | 土地利用計画           |
|      | ISEK | 統合都市開発発展計画       |
|      | VEP  | 交通発展計画           |
|      | NVP  | 地域交通計画           |
|      |      | 騒音抑制計画           |
|      |      | 大気環境改善計画         |
|      |      | 環境保護コンセプト        |
| 地区   |      | 地区コンセプト、統合地区発展計画 |

**SUMPはVEPに相当**

Gertz C (2021) Planungsgrundlagen: Stadtverkehrsplanung Band 1, 3. Auflage, S.36, Tab. 1.7, Springer Vieweg, 2021 を簡訳



# 総合戦略としてのVEP（交通発展計画）へ



<https://www.forschungsinformationssystem.de/servlet/is/414987/>

Forschungs-Informationssystem(FIS): Verkehrsentwicklungsplanung

Erstellt am: 14.08.2013 | Stand des Wissens: 11.07.2018 Abb. 1: Entwicklung der Planungshierarchie

(angelehnt an [FGSV13])を簡訳

# SUMP ≒ VEP（交通発展計画）

## 全てを含む都市の交通戦略

自動車交通（道路、駐車場等）

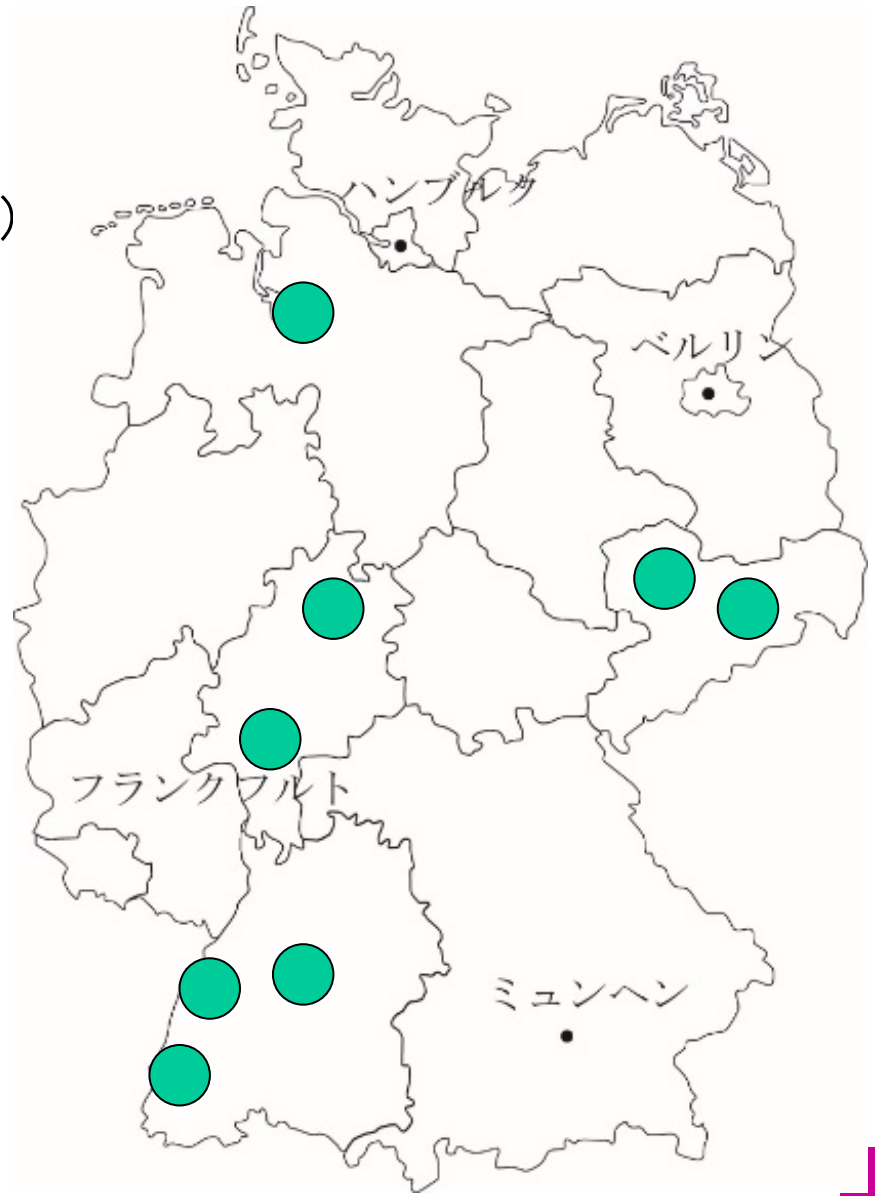
公共交通（鉄道、バス、水運等）

自転車、徒歩等

※策定の義務なし

# SUMP策定都市 /策定年

- ドレスデン/2015
- シュツットガルト（市/2014、地域/2018）
- ブレーメン/2014
- カールスルーエ/2012
- カッセル/2015
- ライプツィヒ/2015
- フライブルク（B）/2020
- フランクフルト（M）/2015



SUMP-Central  
出典 : <https://sump-central.eu/sumps/sumps-germany/>

ほか

# SUMPの具体例

## カッセル市交通発展計画 2030

(Entwicklung = 開発、発展)

2030年を目途とする将来交通計画

- ・ 2013年12月 市議会で目標を決定
- ・ 2015年 4月 最終報告書公表

広域連合、交通事業者、運輸連合の協調・協働により作成

事業期間 2011年～現在（計画策定 2011年～2015年）

市の総合的な統合モビリティ計画

関係する公共団体、公共機関、自治体内プロジェクト  
チームによる運営

郊外自治体、地域・都市部の公共団体の交流

交通メッセ、地区住民フォーラム、青少年参画、インターネットプラットフォーム、  
定期的な情報提供

# SUMPの具体例：目標

2030年を目途とする将来交通計画

## 目的

1. 域内到達性の改善
2. 交通機関利用時の安全性（交通・社会的）向上
3. 交通手段によらず全ての移動を平等に考慮
4. 都市の経済活動・観光輸送に資する機能の強化
5. 交通が環境と人にもたらす影響の軽減
6. 都市と生活品質の向上
7. 環境にやさしい交通の魅力向上
8. 交通システムの高度化
9. 既存インフラの品質維持・確保



# SUMPの具体例：実施体制・役割分担

Verkehrsentwicklungsplan Stadt Kassel 2030（2015年4月公表）

委託者：市

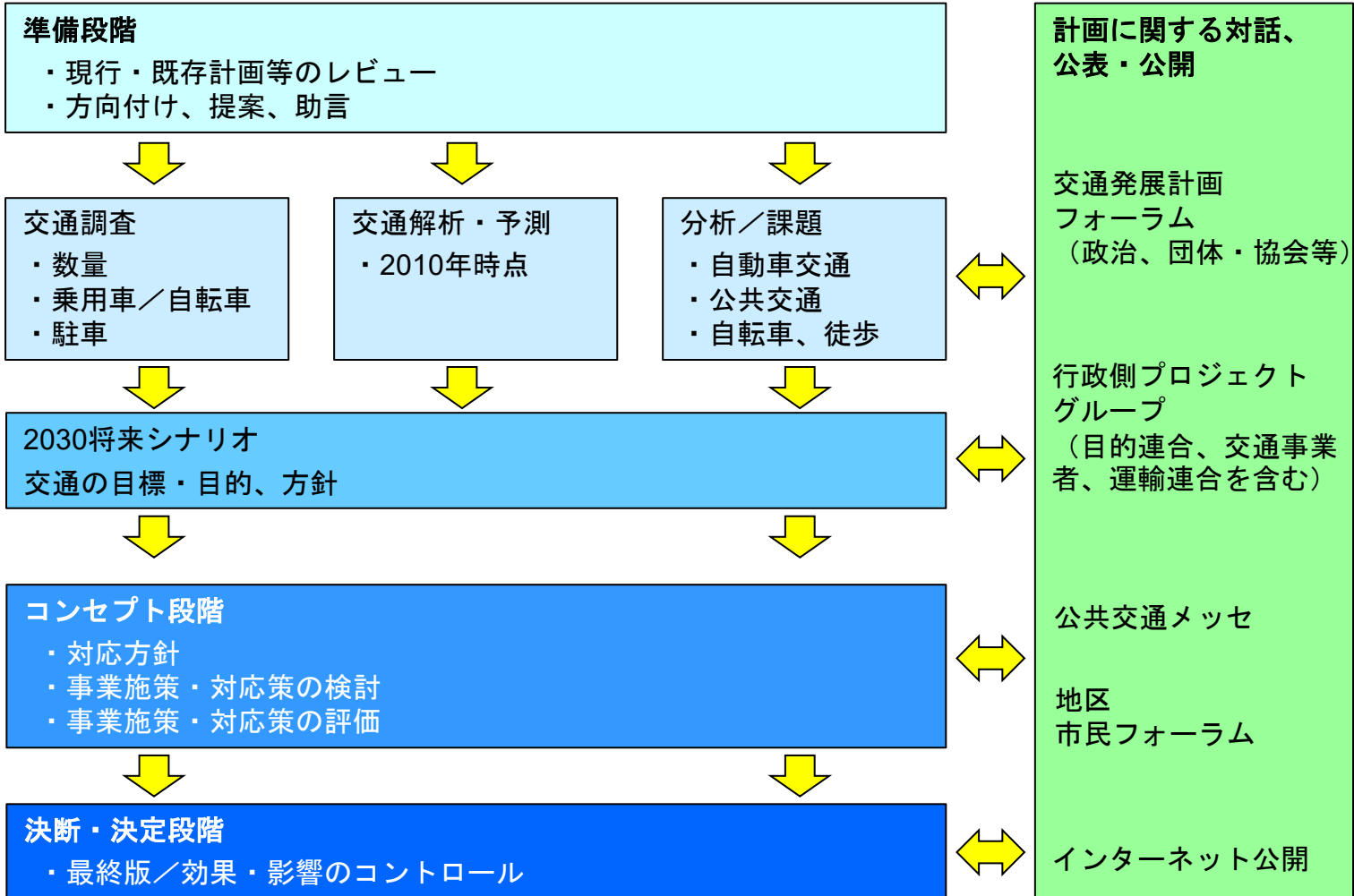
共同作業：広域目的連合（市・郡共同体）

交通事業者（公営企業）

運輸連合（州・自治体100%出資）

受託者：技術者事務所（専門コンサルタント）

# SUMPの具体例：策定プロセス



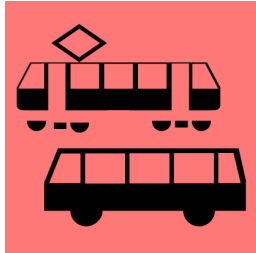
# SUMPの具体例：アプローチ・目的



魅力向上  
バリアフリー化



自転車インフラ  
品質向上



水準維持、都市  
郊外路線整備



交通流改善、  
騒音・排ガス抑制

手段別



通勤・通学  
ピーク対応



中心部アクセス・  
郊外大型店への  
手段確保



余暇のための  
交通手段確保

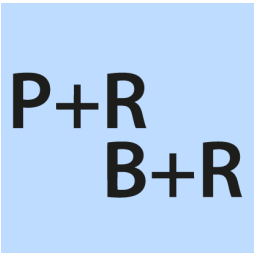


道路網とアクセス  
整備

目的別



安全確保・  
交通事故減少



マルチモーダル、  
インターモーダル推進



宅地と交通計画  
の統合



案内・MM・  
マーケティング

横断的

[https://www.kassel.de/buerger/verkehr\\_und\\_mobilitaet/verkehrsentwicklungsplan/verkehrsentwicklungsplan.php](https://www.kassel.de/buerger/verkehr_und_mobilitaet/verkehrsentwicklungsplan/verkehrsentwicklungsplan.php)  
を簡訳

# SUMPの具体例：アプローチ・目的

## VEP2030で取り扱う内容

徒歩交通と公共空間  
自転車交通  
公共交通  
自動車交通

手段からの視点

通勤・通学交通  
買物交通  
余暇交通  
商業・業務交通

目的からの視点

安全な交通  
マルチ・インターモーダル  
宅地と交通の発展  
人とモビリティの文化

横断的視点

Abb. 21: Handlungsfelder des VEP Stadt Kassel 2030



# SUMPの具体例：市民フォーラム（地区別）

2012年11月

- ・市全域対象（於：市庁舎ホール）

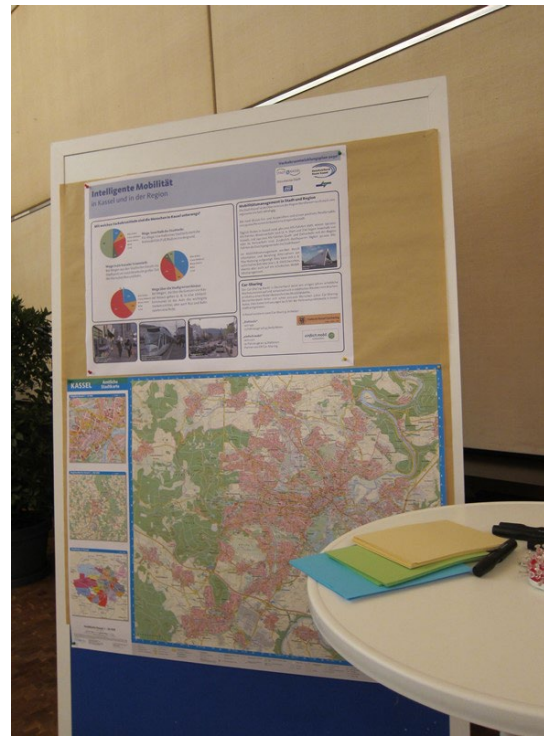
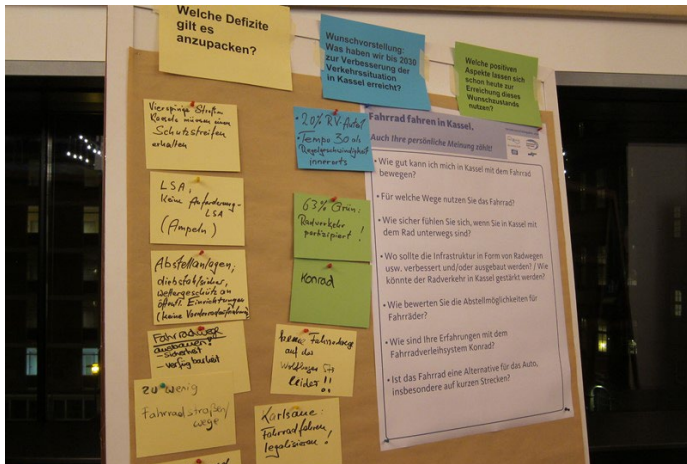
2013年2月

- ・地区別フォーラム  
（市全域を5地区に分けて開催）



2014年5月

- ・地区別フォーラム（2回目）
- ・子供・青少年参画



2012年11月20日  
Bürgerforum Mitte



# SUMPの具体例：市民の参画

出された意見は「報告書」として公表



## Bürgerforen (市民フォーラム)



## Kinder- und Jugendbeteiligung (子供・青少年参画)

# SUMPの具体例：市民の参画

- ・ 一般に広く広報（フライヤー、地元紙、SNS等）
- ・ 議論の材料は提供（現状データ等）
- ・ 意見は様々
- ・ 自由な議論
- ・ 報告書形式で記録（意見）を残す
- ・ 対立する意見も併記

そもそも議論慣れしている？

何らかの事業計画に対する住民参加ではない  
→「反対派」が存在しない議論

最終的な判断は実施主体（市＝政治判断）

# SUMPの具体例：もくじ

計画策定の流れ

計画の目的

将来の交通発展－2030年まで

対象地域

2030年時点の地域概要予測

2030年時点の交通予測結果

その他

対応の推奨・対応措置

徒歩交通と公共空間

自転車交通

公共交通

自動車交通

通勤・通学交通

買物交通

余暇交通

商業・業務交通

安全な交通

マルチ・インターモーダル

宅地と交通の発展

人とモビリティの文化

総合的な方向性と実行戦略

事業費と財源

目標シナリオ

実行戦略

成果コントロール・フォローの推奨

展望など

# SUMPの具体例：個別施策

## 公共交通サービス水準

- ・ 都心部への速達化・直通化  
(トラム、幹線バス)
- ・ 需要の少ない地域・時間帯の  
補完サービス  
(AST:デマンド乗合タクシー)

ほか



実施主体：  
市、交通事業者、運輸連合

## 地下道と不安空間

- ・ バリアフリーでなく、治安に不安
- ・ 地下道を埋め、地上に横断歩道を新設

ほか



実施主体：市、州



# SUMPの具体例：個別施策

## 駐車空間マネジメント

- ・ 中心市街地の駐車空間計画
- ・ 路上駐車削減と路外駐車場・P+R推進
- ・ 公共交通の魅力向上による需要削減



実施主体：  
市、商工業者、居住者

## 貨物車走行ネットワークづくり

- ・ 大型貨物車の走行ルートを決めて案内
- ・ 大気汚染、騒音の軽減、安全性向上が目的
- ・ 市域外の周辺地域も含むネットワーク  
ほか



実施主体：  
市、企業、運送業、商工会議所、目的連合、  
郡、場合によりカーナビ運用会社



# SUMPの具体例：実行計画

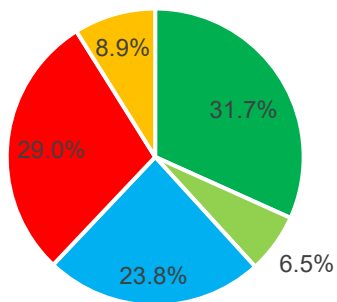
## 実行計画

- ・ 事業費・費用の概算

## 目標シナリオ

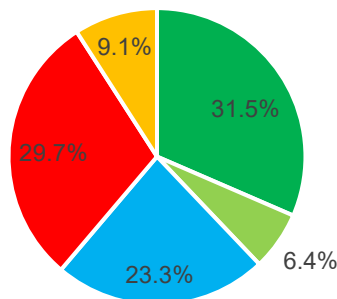
- ・ 目標シナリオ  
(分担率、交通量、CO2・NOX・PM排出量，到達性、所要時間短縮等)

2010年分析値



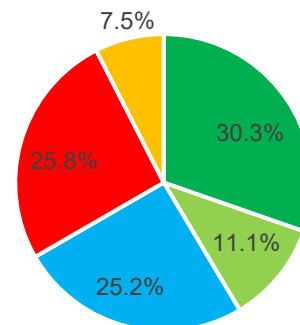
■ 徒歩 ■ 自転車 ■ 公共交通  
■ 自動車 (運転) ■ 自動車 (同乗)

2030年予測値 (施策なし)



■ 徒歩 ■ 自転車 ■ 公共交通  
■ 自動車 (運転) ■ 自動車 (同乗)

2030年ゴールシナリオ



■ 徒歩 ■ 自転車 ■ 公共交通  
■ 自動車 (運転) ■ 自動車 (同乗)

# SUMPの具体例：モニタリング

1. 域内到達性の改善
2. 交通機関利用時の安全性（交通・社会的）向上
3. 交通手段によらず全ての移動を平等に考慮
4. 都市の経済活動・観光輸送に資する機能の強化
5. 交通が環境と人にもたらす影響の軽減
6. 都市と生活品質の向上
7. 環境にやさしい交通の魅力向上
8. 交通システムの高度化
9. 既存インフラの品質維持・確保



それぞれについて、こういった指標（例：交通量、輸送量、事故発生件数、CO2排出量、等）でモニタリングするかを明記

5年ごとのまとまったフォローを推奨

徒歩交通と公共空間  
自転車交通  
公共交通  
自動車交通  
通勤・通学交通  
買物交通  
余暇交通  
商業・業務交通  
安全な交通  
マルチ・インターモーダル  
宅地と交通の発展  
人とモビリティの文化



# まとめ

SUMPは

都市全体をカバーする、  
本来の意味での「交通マスタープラン」  
といえる

日本では・・・

都市交通マスタープランがこれに類似？  
(違うのはどこ？)

欧州と同じ名前の計画がある必要はない  
(同様の機能・役割を担うものがあれば、名前や形は違って構わない)



-Kontakt-

str.endo@gmx.de

<https://jp.linkedin.com/in/shuntaro-endo>